

YOSANO

広報よさの

No.164

今月の表紙 第14回よさの大江山登山マラソン

●主な記事

- 02 中学生の活躍を紹介します
- 03 与謝野町消防防災フェア2019
- 06 まちの話題お届けします

10
2019

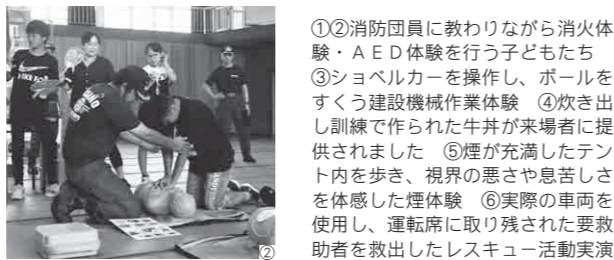


消防・防災を気軽に体験！

— 与謝野町消防防災フェア 2019 —

9月8日、岩滝体育館で与謝野町消防防災フェア2019を開催しました。このイベントは、地震体験やAED体験など消防・防災に関連したさまざまな体験コーナーや宮津与謝消防署および与謝野町消防団によるレスキュー活動の見学をとおして、住民の方に消防・防災を身近に感じてもらうことを目的に、与謝野町消防団発足以来2年に一度開催しています。

当日は、秋晴れのもと約400人が来場。岩滝体育館内では、町内の小中学生が応募したポスターと標語の展示や防災用品の紹介展示が行われたほか、心肺蘇生の流れを学ぶAED体験コーナー、子ども



① 消防団員に教わりながら消火体験・AED体験を行う子どもたち
② ショベルカーを操作し、ボールをすくう建設機械作業体験 ③ 炊き出し訓練で作られた牛丼が来場者に提供されました ④ 煙が充満したテント内を歩き、視界の悪さや息苦しさを体感した煙体験 ⑤ 実際の車両を使用し、運転席に取り残された要救助者を救出したレスキュー活動実演

たちが災害時に必要なことを楽しみながら学べる防災カルタやぬりえが行われました。

岩滝体育館駐車場では、消防車と救急車が展示され普段は見る事ができない車両内部を公開。さらに宮津与謝消防署員と消防団員合同での車両事故発生時のレスキュー活動実演では、来場者は消防署員らの対応を真剣な面持ちで見守っていました。そのほかにも、起震車による地震体験や煙体験、消火体験などさまざまなブースでは、災害時の対応について大人から子どもまで楽しく体験している様子でした。福知山自衛隊による牛丼の炊き出し訓練も行われ、来場者は美味しい牛丼を味わっていました。

また、「安全・安心な住まいづくり推進フェア2019」〔(一社)京都府建築士会宮津支部主催〕も同会場で開催され、住宅なんでも相談や建設機械の作業体験などが行われました。

この夏、さまざまな舞台で活躍した中学生を紹介します！

全国大会や近畿大会などで活躍した子どもたちに、大会への意気込みや振り返りについてインタビュー。競技への想いを語っていただきましたので、その様子をお伝えします。

第68回近畿中学校総合体育大会

陸上競技の部(砲丸投)出場

かつまた りんたろう 君(橋立中2年)



「昨年出場した丹後ブロック予選で悔しい思いをしたので、今年も大会に出られるのであれば、しっかりと練習を積んでがんばりたいと思っていました」。昨年の悔しさを胸に、今年は丹後ブロック予選、そして府大会を勝ち上がり、近畿大会への出場権を獲得した勝亦君。「他の選手のレベルの高さを目の当たりにして気持ちが流されてしまった部分はありますが、自己ベストを出せたのはうれしかったです」と大会を振り返ってくれました。また、勝亦君は10月11日から開催されるジュニアオリンピックにも出場が決まっており、「同学年の中で1桁順位に入れるようがんばります」と全国の舞台での活躍を誓いました。

第68回近畿中学校総合体育大会

陸上競技の部(四種競技)出場

はしもと あきひろ 君(橋立中3年)



110mハードル、砲丸投、走高跳、400mそれぞれの記録の合計得点を競う「四種競技」。橋本君は、110mハードルで京都府選抜に選ばれるなど京都府トップレベルの実力を持ち、7月に行われた府大会で見事優勝、初の近畿大会出場を決めました。ベスト8を目標に近畿大会に臨んだという橋本君でしたが、結果は13位と目標には届かず。「一番得意にしていた最初の110mハードルで自分の実力を出すことができず心が折れてしまい、勢いに乗ることができませんでした。コンディション調整の難しさを痛感した、悔しさが残る大会になりました」と振り返ってくれました。

第18回全国女子中学生ウエイトリフティング選手権大会

55kg級 優勝

しもむら あいり 下村 愛里 さん(加悦中2年)



スナッチ、ジャークともに55kg級の中学新記録を樹立し、見事優勝を果たした下村さん。「スナッチ、ジャークどちらも1本目を挙げる事ができ、流れに乗って記録を伸ばすことができました。スナッチでは、自己ベストに近い重量だったので挙げられるか心配だったけど、中学生記録を更新できたときは素直にうれしかったです」と大会を振り返ってくれました。今大会ではスナッチとジャークの記録を合わせたトータルで2位と35kg差をつける圧倒的な強さを見せながらも、「もっとうまいリフティングができるよう練習を重ね、記録を伸ばしていきたいです」とさらなる成長を誓いました。

第23回日韓青少年夏季スポーツ交流

バレーボール競技 日本選手団

たなか かえで 田中 楓 さん(江陽中3年)



江陽中学校バレーボール部のキャプテンを務め、アタッカーとして活躍してきた田中さん。「交流を大切に、試合ではこれまでの練習の成果を出しきれるようがんばりたいと思っていました」と日本選手団の一員として韓国遠征に参加しました。「レベルの高い選手と一緒にプレーすることで刺激をもらえて勉強になりました。チームのキャプテンも務めさせてもらい、これまでの経験を活かしてみんなを引っ張っていったと思います。また、韓国選手との文化交流をとおして日本とは違う文化に触れられたことは貴重な経験になりました」と初の海外遠征を振り返ってくれました。

2019年度全国統一防火標語「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」

皆さんこんにちは! 私はサラ・ケネディとい
います。新任のALTとして2学期から町内
全ての小学校で英語を教えています。

私はアメリカのイリノイ州出身で、今年で23歳
になります。趣味は体操、フィギュアスケート、語
学を勉強することです。2人の姉がおり、上の姉は
イリノイ州で医者をして、下の姉は隣のミズーリ州で
看護師をしています。母は研究者をしており、私たち
姉妹は幼いときから母の仕事の関係で世界中を転々
としていました。今年の夏から日本で一人暮らしを
することになり、家族と離れることに少しさびしさを
感じています。

ALTとして働くことを決めたくっ
きは、大学生のとき滋賀県大津市に短期
留学したこと、大学卒業後、短期間
タイで英語の先生として働いた経験から
です。滞在中はとても楽しく有意義な時間を過す
ことができ、いつか日本で英語の先生として働きたい
と強く思うようになり、思い切ってALTに応募し
ました。これからあこがれの日本で英語の先生とし
て子どもたちと関わっていくことをとても楽しみに
しています。

イリノイ州はアメリカのほぼ中心に位置し、アメ
リカ3位の人口の都市「シカゴ」があります。大部
分が平地で与謝野町のような山林はほとんどなく、
大きな川や草原、トウモロコシや大豆を栽培する大

規模農場が広がっています。日本と同じく四季があ
りますが、夏は日本ほど蒸し暑くならず、反対に冬
は気温が0度を下回る日が長く続きます

故郷の町はかつて北米大陸に移住してきたス
ウェーデン人によって作られたもので、偉大な先
人を讃えるため、「Swedish Days」(スウェーデン
人の日)と呼ばれる祭りが毎年6月に開催されま
す。祭りの期間中、私たちはアメリカ人ではなくス
ウェーデン人になりきり、スウェーデンの伝統的な
衣装を着て町中を練り歩きます。



私の愛する家族です(左端が筆者)

今、私は愛すべき相棒である自転車と
共にこの町のおいしいものを探ることを
楽しんでいます。すでに、有名な日本食
であるラーメンやお好み焼き屋、素敵
なカフェを見つけました! 皆さんのおす
めのお店があればぜひ教えてください。

この町の第一印象は優しい人が多いということ
です。まだ来日して間もないですが、たくさん
の優しく尊敬できる方たちに出会いました。今
後もいろいろな機会に町の皆さんとお会い
できることを楽しみにしています。よろしく
お願いします!

与謝野町観光協会HPでは、インバウン
ド(訪日観光客)向けに、ALTが外国
人目線で与謝野町の魅力を発信する「ALT
Eyes」を随時更新中。旬の話題が盛りだ
くさんの観光協会HPをぜひご覧ください!



観光協会HP

時の贈り物 [第105回 大江山連峰の根本寺伝説]

「カンラン岩」という黒
っぽい岩石です。カンラン
岩は風化すると表面が薄
茶色になります。石の色
分けでは「赤っぽい」石
となり、これが赤石ヶ岳
の名称由来と考えられま
す。



根本寺跡伝承地

大江山連峰赤石ヶ岳

大江山連峰の南の峰
を「赤石ヶ岳」と
言います。標高736m。
加悦谷から遠望すると鈍角
に尖った山頂が特徴的で
す。

根本寺伝説は複数ありま
すが、その一つは、「赤石ヶ
岳の中腹に、かつて根本寺
というお寺の大伽藍があっ
た。大火災が起きて、僧は
本尊の地藏菩薩を救うこと
もできなかつた。仕方な
いので、地藏菩薩は自
分自身で赤牛にまたがり、
三度空に舞って与謝の金
剛寺に飛来した」(金剛寺
縁起)というものです。

も地滑りによってできたも
のです。となると、「赤牛
が山の斜面を飛び跳ねなが
ら降りる」という伝承は、
「山崩れで赤石がゴロゴロ
と落ちる」という大雨災害
が物語化したと想像するこ
とができます。どうやら、
この根本寺伝説はただの
ファンタジー作品ではない
ようです。

(与謝野町教育委員会)

図書館へ行こう!

まだ間に合う?
~ラグビーワールドカップ~

アジア初の開催地として先月から日本国内で熱戦が繰り広げられてい
るラグビー。野球やサッカーに比べると、ちょっとルールが分からない
……という方もいるのでは? そんな方におススメの本を紹介します。

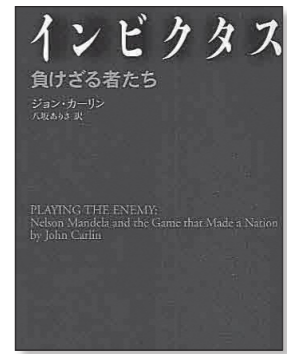
『ラガーにゃん 猫でもわかるラグビー入門 初級編』
そにしけんじ/廣瀬俊朗/光文社



かわいい猫たちがラグビー
に挑戦。きまぐれな猫たち
は練習のために、体と同じ
サイズの楕円のボールを一
生懸命追いかけると思いき
や。癒し系の漫画を楽しみ
ながら、ラグビーのルール
や基本的な動きなどの基礎
知識を知ることができ、こ
の1冊で2通り楽しめます。

『インビクタス 負けざる者たち』

ジョン・カーリン/八坂ありさ/NHK出版



日本が勝って奇跡と言わ
れるほどの強豪南アフリ
カ。アパルトヘイト政策
から国際試合に出られな
かった時代を乗り越え、
1995年にはワールドカ
ップ開催にこぎつけますが、
その背景にはネルソン・
マンデラ大統領のある思
いがあつた。

今月の
新着図書

- 『まなの本棚』 芦田愛菜/小学館
- 『自分でできる200年家系図』 橋本雅幸/旬報社
- 『SDGsとまちづくり』 田中治彦/学文社
- 『糖質制限の大百科』 江部康二/洋泉社
- 『ホットする絵手紙』 若海美智子/日貿出版社
- 『老父よ、帰れ』 久坂部羊/朝日新聞出版
- 『抽斗のなかの海』 朝吹真理子/中央公論新社
- 『のっけから失礼します』 三浦しをん/集英社
- 『ほしじ』

◆◆ 雑誌リサイクルのお知らせ ◆◆

10月27日~11月9日は読書週間。この季節
に毎年恒例の雑誌リサイクルを行います。図書館
で保存期限が切れた雑誌を希望者へお譲りしま
す。お近くの館(室)で本を借りる際に、ぜひご
利用ください。

- 【本館】 11月1日(金)~7日(木)
 - 【野田川分室】 11月9日(土)~14日(木)
 - 【加悦分室】 11月16日(土)~21日(木)
- それぞれ開館時間中(午前10時~午後6時)

《内容》

▼平成27年9月から平成28年8月末までに図
書館で購入した雑誌54種類749冊(予定)▼期
間中お1人様3冊まで。電話等での予約・取り置
き・交換は受け付けられません。▼お渡しする際
には図書館カードを呈示いただきます。▼数に限
りがありますので、先着順でなくなり次第終了し
ます。※雑誌タイトル等詳細は館内掲示ポスター
および図書館ホームページでご確認ください。

Info 図書館おはなし会

- 加悦 10月12日(土) 午前10時30分~
- 野田川 10月19日(土) 午前10時30分~
- 本館 11月2日(土) 午前10時30分~



江山文庫読書会 与謝野晶子の童話を読む

第90回「紅葉の子供」

- 日時 10月25日(金) ※毎月第4金曜日
午後1時30分~3時
- 問い合わせ先 江山文庫 ☎43-2180

●問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087
●開館時間/午前10時~午後6時 ●休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)



第5期与謝野町総合計画審議会が設置されました

人・自然・伝統 与謝野で織りなす 新たな未来

企画財政課 ☎43-9015



第1回審議会では、「ワカモノが『都会』に向かう理由を考える」をテーマにワークショップをしました

8月23日、元気館で第5期与謝野町総合計画審議会として第1回目となる審議会が開催されました。

山添町長から「与謝野町のまちづくりに対し、委員の皆さまそれぞれ観点から積極的なご意見を賜りながら、総合計画を真に実行に移していきたい。委員の皆さまとともに、与謝野町の発展の礎となるまちづくりの議論ができることを楽しみにしています」とメッセージが添えられた。

人口減少・少子高齢化が進む与謝野町において、まちの未来像「人・自然・伝統 与謝野で織りなす新たな未来」の実現を目指し、未来につながるまちづくりをみんなの手で進めていきたいと思います。

第5期与謝野町総合計画審議会では、「第2次与謝野町総合計画」と「与謝野町ひとしごと・まち創生総合戦略」の進捗よく状況の確認や効果検証を行うとともに、与謝野町産業振興会議や与謝野町子ども子育て会議との連携を図りながら、次期創生総合戦略に向けた議論を進めることとなります。

委員の皆さんへ委嘱通知書が交付されました。

第5期与謝野町総合計画審議会では、「第2次与謝野町総合計画」と「与謝野町ひとしごと・まち創生総合戦略」の進捗よく状況の確認や効果検証を行うとともに、与謝野町産業振興会議や与謝野町子ども子育て会議との連携を図りながら、次期創生総合戦略に向けた議論を進めることとなります。

障害者就労施設等からの物品等の調達を推進しています

福祉課 ☎43-9021

障害者就労施設、在宅就業障害者および在宅就業支援団体（以下「障害者就労施設等」）の受注の機会を確保し、障害者就労施設で就労する障害者、在宅就業障害者等の自立の促進に資するため、平成25年4月1日から「国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律（障害者優先調達推進法）」が施行されており、障害者就労施設等が供給する物品等に対する需要の増進を図ることとなります。

与謝野町の平成30年度調達実績は629万8946円（平成29年度調達実績660万1275円）であり、ワークセンター花音で作る配食弁当などが該当します。

また、与謝野町では障害者優先調達推進法に基づき、「令和元年度与謝野町における障害者就労施設等からの物品等の調達の推進を図るための方針」を策定しました。

内容についてはHPからご覧いただけます。



ワークセンター花音で配食弁当を製造するスタッフ

阿蘇霊照苑で慰霊祭を開催しました

8月23日、阿蘇霊照苑で残骨供養慰霊祭が厳粛に執り行われました。火葬場で収骨されたあと残されたご遺骨は、場内の慰霊墳墓に埋葬され、毎年お盆過ぎに供養をさせていただいています。

当日は、山添町長、阿蘇霊照苑の関係者が参列し、哀悼の意をもって慰霊しました。

問い合わせ：住民環境課 ☎43-9030



残骨供養の様子

まちの話題をお届けします



●よさのみらい大学～川其自然再生講座・記者直伝 発信力を磨く講座～ ヒトと生き物が集う川づくりを実践

よさのみらい大学地域づくり学部「川其自然再生講座」が、9月22日と23日の2日間にわたり実施されました。一日目は、滋賀県立大准教授の瀧健太郎さんを講師に迎え、後野地区公民館で河川其自然再生の進め方について学び、その後、野田川で実際に土のうを積んで



「水制」をつくり、水の流れがどう変わるかなどを確認しました。二日目は、前日の講座内容を踏まえ、岩屋川で土のうを積み「魚の道」をつくり、見出しのコツを説明する安部さんたり石を積み「水制」づくりを実践しました。



上/豊かな川づくりの実例を紹介する瀧さん 下/土のうを積み「水制」をつくり、水の流れを変える参加者（後野区の野田川にて）



生き物豊かな川に再生するため土のうや石を並べた参加者（岩屋川にて）

二日目の午後からは、岩屋地区公民館で「記者直伝 発信力を磨く講座」と題して、毎日新聞社の安部拓輝さん、青柳聡史さんを講師に迎え、記事の見出しのつくり方やデザイン設計など、すぐに使えるマル秘テクニックを学ぶ貴重な機会となりました。

二日目の午後からは、岩屋地区公民館で「記者直伝 発信力を磨く講座」と題して、毎日新聞社の安部拓輝さん、青柳聡史さんを講師に迎え、記事の見出しのつくり方やデザイン設計など、すぐに使えるマル秘テクニックを学ぶ貴重な機会となりました。

講座案内

	日時	テーマ	講師	場所
リベラル アーツ	10月14日（月・祝） 午後2時から	マインドフルネス・ストレスを 軽減し心を整える実践ワーク	人見 ルミ （株式会社サンカラ代表取締役）	野田川わーくぱる

■ 各講座の詳細および申し込みは、よさのみらい大学ホームページから！ ■

よさのみらい大学 [検索](#)

●みんなでカキ殻拾うDay

回収したカキ殻を肥料として還元

8月25日、阿蘇海沿岸で「みんなでカキ殻拾うDay」としてカキ殻回収を実施しました。国際ボランティア学生協会（IVUSA）の学生24人を含む総勢約40人の方々の参加により、午前中に約1トンのカキ殻を回収。午後からは、学生のみで（有）あっぷるふぁーむのほ場（滝地区内のホップ畑）へ肥料として散布し、海で採ったものをまた山に肥料として還元する「自然循環」の取り組みとなりました。来年3月にも、IVUSAの協力を得てカキ殻回収を実施する予定です。



手分けして阿蘇海に溜まったカキ殻を回収する参加者

今月の納期
 10/31 (木) まで
 町府民税 第3期
 国民健康保険税 第5期
 介護保険料 第5期

滞納税相談窓口
 納期を過ぎた町税の納付相談窓口
 京都府税務機構 丹後地方事務所
 京丹後市役所 大宮庁舎 3階
 ☎ 0772-68-1041

与謝野町役場
 ☎ 43-9000 (代表)

総務課 ☎ 43-9010
 防災安全課 ☎ 43-9011
 商工振興課 ☎ 43-9012
 会計室 ☎ 43-9013
 建設課 ☎ 43-9014
 企画財政課 ☎ 43-9015
 観光交流課 ☎ 43-9016

加悦庁舎
 ☎ 43-9001 (代表)

税務課 ☎ 43-9020
 福祉課 ☎ 43-9021
 保健課 ☎ 43-9022
 農林課 ☎ 43-9023
 子育て応援課 ☎ 43-9024
 教育委員会 学校教育課 ☎ 43-9025
 教育委員会 社会教育課 ☎ 43-9026
 議会事務局 ☎ 43-9027
 CATVセンター ☎ 43-9028

野田川庁舎
 ☎ 43-9002 (代表)

住民環境課 ☎ 43-9030
 上下水道課 ☎ 43-9031

地域おこし協力隊通信 ④
 加悦高魅力化コーディネーター 長谷川隊員 ☎ 社会教育課 ☎ 43-9026

加悦谷高等学校(以下、「加悦高」)の魅力化コーディネーターとして活動している地域おこし協力隊の長谷川です。着任して4ヵ月が経ちました。まだまだやることを模索しながら、日々活動しています。そんな中で、7月は『自分が試される月』で、ビッグイベントが二つも控えていました。

ビッグイベントの一つは、「伝統文化推進事業」の取り組み。着任した4月当初に、加悦高の「伝統文化推進事業」の取り組み内容の企画をお手伝いさせていただいており、準備から当日まで携わらせていただきました。テーマを「丹後ちりめん」とし、「(株)ワタマサ様、与謝野町観光協

会様(ちりめん街道のガイド)、織物技能訓練センター様にご協力いただき、各施設の見学をとおり、「歴史」、「人材育成」、「産業」の観点から丹後ちりめんの理解を深めてもらいました。もう一つのビッグイベントは「与謝野町長との対話授業」。加悦高では10年以上、与謝野町長と



町長との対話授業のひとコマ

これらの実行していく中で、先生方はもちろんのこと、役場の方々や地域の方々など、本当に多くの方々に力添えいただきました。ありがとうございました。

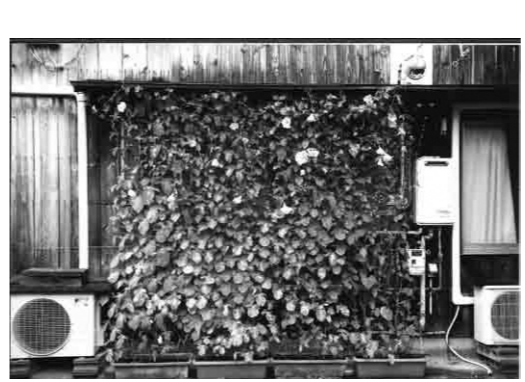


(株)ワタマサ様にて

の対話授業を行っていますが、こちらも4月から、企画を全面的に任せていただきました。テーマを「人生」とし、山添町長に、ご自身の人生について、人生の岐路に際してどのようなことを考えていたかなどリアルな声を届けていただきました。それを踏まえた上で、町長と加悦高生と対話してもら

い、関係を深めてもらいました。どちらのイベントも当日を迎えるまでは、「本当にこれで大丈夫か」という不安が大きかったです。ですが、伝統文化推進事業では「自分の町を誇りに思えた」、町長対話授業では「時間が足りなかった」といった感想をいただけ、満足度の高いものを提供できて非常にうれしかったです。詳細は学校HPに掲載していますので、良ければご覧ください。

最優秀賞など5作品を表彰しました
 よさの緑のカーテンコンテスト2019 ☎ 住民環境課 ☎ 43-9030



最優秀賞に輝いた戸川さんの緑のカーテン

地球温暖化対策の一環として、町民の皆さんが取り組みやすく、二酸化炭素削減効果の高い「緑のカーテン」の普及促進を図るため、「よさの緑のカーテンコンテスト2019」を開催しました。コンテストには合計23点の応募があり、最優秀賞など次の5点を選考しました。

選考結果 ※敬称略

- 最優秀賞 戸川幸男(下山田)
- 優秀賞 後藤敏子(三河内)
- みらいふ賞 山田小学校(山田)
- ・渋谷敏介(加悦)
- ・渋谷順子(加悦)

8月入札結果 ☎ 総務課 ☎ 43-9010

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	工事期間
8/23	災害に強い森づくり事業治山工事	岩屋地内	2者	石本建設株式会社	18,035	15,782	18,000	99.81	R1/8/31 ~ R2/3/27
8/23	岩屋大門線道路改良(その1)工事	岩屋地内	4者	株式会社丸正組	10,526	9,226	9,226	87.65	R1/9/3 ~ R2/2/28
8/23	根曾川測量設計業務委託	金屋地内	15者	キタイ設計株式会社 京都支社	5,536	-	4,970	89.78	R1/8/30 ~ 12/27
8/23	板線線 CBR 調査業務委託	岩滝地内	12者	株式会社ソーゴギケン	553	-	500	90.42	R1/8/30 ~ 11/30
8/23	町宮天神山団地外装等改善工事設計業務委託	岩滝地内	9者	一級建築士事務所浪江建築事務所	1,662	-	1,450	87.24	R1/8/29 ~ 11/29
8/23	与謝野町消防団第1分団車庫詰所外装等改修工事監理業務委託	岩滝地内	9者	一級建築士事務所浪江建築事務所	528	-	400	75.76	R1/8/29 ~ 11/29

町内に配布している
広報誌には掲載しています

おめでとう
ございます
(敬称略)

まちのうごき
令和元年8月末現在
人口 21,470人 (-17)
男 10,265人 (-4)
女 11,205人 (-13)
世帯数 9,074戸 (-4)
※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、8月16日から9月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

10月の祝日のごみ収集について

10月14日(月・祝)は祝日ですが、ハッピーマンデーのため、通常どおりごみ収集を行います。なお、10月22日(火・祝)のごみ収集は休業させていただきます。お間違いないようお願いいたします。

☎ 住民環境課 ☎43・9030

加悦地域公民館大ホール利用の一時中止について

加悦学童保育の仮運営場所として活用するため、加悦地域公民館大ホールの利用を一時中止します。利用者の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

利用中止期間 11月1日(金)から約3年間(予定)
☎ 社会教育課 ☎43・9026

与謝野町行政改革推進委員会

日時 10月15日(火)午後1時から
場所 岩滝保健センター2階会議室
内容 第3次与謝野町行政改革大綱(案)について、与謝野町事務事業評価についてなど。傍聴を希望される方は当日会場にお越しください。

☎ 企画財政課 ☎43・9015

高齢者インフルエンザ予防接種

接種期間 10月21日(月)〜12月20日(金)対象 接種日において与謝野町民であつて、①または②に該当する方

■大宮中学校3年生による合唱および交流等

参加費 無料
弁当代 700円(希望者のみ)
☎・☎ 10月28日(月)までに京都府丹後教育局(☎22・4504)へ。

障がい児・者ふれあいの集い

与謝野町在住で在宅の方を対象に、障がいのある方の社会参加とふれあいを目的として開催します。送迎を行いますのでお気軽に参加ください。
日時 11月16日(土)午前10時半から
対象 与謝野町在住の障害者手帳所持者とその介助者(家族)、町障害者福祉会会員、町障がい児を守る親の会会員
※在宅の方を対象とします
参加費 無料

内容 ・ふれあいボウリング大会(フラザ・アピア峰山(午前10時半から))
・昼食交流会(シティホテル峰山)(正午から午後1時半ごろ)
☎・☎ 10月23日(水)までに与謝野町社会福祉協議会加悦支所(☎42・7553)へ。*ガイドヘルパー、要約筆記、手話通訳の希望も受け付けています

ポッチャ交流大会

スポーツを通じ健常者との交流を図り、障害者の社会参加に寄与するとともに、「2020東京パラリンピック」に向け障害者スポーツを普及することを目

①満65歳以上の方

②満60歳以上65歳未満であつて、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に身障1級もしくは同程度の障害を有する方(運動機能に係る身障1級は該当しません)
個人負担金 1500円 *生活保護世帯の方は、京都府から交付されている「保護決定通知書(最新版)」を接種医療機関に提示してください(役場への事前申請は不要)。なお、町指定医療機関外で接種を希望される場合は、保健課で手続きが必要です。詳細は各戸配布している「令和元年度高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ」をご覧ください

☎ 保健課 ☎43・9022

三河内幼稚園閉園記念誌発行への協力金等のお願い

三河内幼稚園の閉園にあたり、三河内幼稚園閉園記念事業実行委員会では、閉園に伴う記念事業の一環として、これまでの三河内幼稚園の歩みをまとめた記念誌の発行を計画しています。そこで、閉園記念誌の発行に伴い協力金の支援と記念誌の希望を募りますのでお知らせします。閉園記念誌の掲載概要 幼稚園の沿革、これまでの園舎や園活動の様子、歴代卒園生(1期生から現年度まで)の卒園記念写真、その他の思い出
配布時期 令和2年4月
協力金 一口1500円
*記念誌発行にかかる協力金および配布

的に、ポッチャ交流大会を開催します。あなたもパラリンピックに挑戦してみませんか。
日時 10月26日(土)午後1時〜4時(午後0時半から受付開始)
場所 野田川体育館
参加費 無料

対象 障害者、家族の方、障害者スポーツに興味のある方等、年齢、性別、障害の有無は問いません。どなたでも自由に参加ください。
*当日は十分健康管理の上、スポーツのしやすい服装・履物で参加ください。会場は2足制です。上履きをこ持参ください *当日お手伝い(送迎、運営補助)いただけるボランティアスタッフを募集しています。希望者は申し込み先までご連絡ください

☎・☎ 10月15日(火)までに、チームは3人1組とし、チーム名・選手名・代表者連絡先電話番号を、与謝野町障害者福祉会会長江原義典(☎/FAX 43・0643)へ。
いきいきウォーキング
与謝野町スポーツ推進委員会では、自然の美しい景観を楽しみながら歩くことで健康の増進と町民の親睦を図ることを目的に「いきいきウォーキング」を開催します。

日時 11月10日(日)午前9時〜午後4時(予定) *雨天中止
集合時間 午前9時

方法については三河内公民館での受け渡しを予定しています

☎・☎ 10月31日(木)までに三河内幼稚園(☎/FAX 42・2297)へ

*FAXでの申し込みを優先してください。電話の場合は、平日の園児降園後の午後2時以降の連絡にご協力をお願いいたします

世界の名画展

日程 10月20日(日)〜11月10日(日)
午前9時〜午後5時
*月曜日休館・入場無料
場所 知遊館展示室
内容 印象派のマネ、スペイン絵画の巨匠ペラスケス、革新派のドガなど世界の名画(複製画)を一堂に展示します。お気軽にお越しください。
☎ 知遊館 ☎46・2451

Net191 登録説明会

宮津与謝消防組合では、聴覚、言語機能等の障害のため、音声による会話に不安を感じる方が、スマートフォン等のチャット機能を使い119番通報することができるようNet191緊急通報システムに登録説明会を開催しますので、ぜひ参加ください。
日時(場所)
【第1回】11月9日(土)午後1時半〜3時半(宮津市福祉・教育総合プラザ(ミッブル)3階第1コミュニティルーム)
対象者 町内在住・在勤者(小学生以下は保護者同伴で参加してください)
定員 先着40人
参加費 無料
持参物等 弁当、水筒、雨具、歩きやすく慣れた靴、タオル、着替え
☎・☎ 10月21日(月)〜11月1日(金)の間に社会教育課(☎43・9026)へ。

府民協働型インフラ保全事業2次募集

京都府では、京都府が管理する道路や河川、建物等のインフラにおいて府民の皆さんが日ごろから感じている身近な改善箇所を公募しています。地域に密着した身近な安心・安全の向上やインフラの長寿命化を図るため、提案する案件がありましたら申し込みください。
募集期間 10月31日(木)まで
*当日消印有効
提案方法
①京都府ホームページの提案フォームから提案
②京都府窓口で提案、郵送、FAXによる提案
提出先 「道路・河川等」の提案は京都府の各土木事務所へ。その他の提案は最寄りの各広域振興局へ。
その他 詳細については、京都府のホームページをご覧ください。

集合場所 野田川わくわくはる駐車場(マイクロバスで現地まで行きます)
コース ふれあい牧場 周辺コース(綾部市)
対象者 町内在住・在勤者(小学生以下は保護者同伴で参加してください)
定員 先着40人
参加費 無料
持参物等 弁当、水筒、雨具、歩きやすく慣れた靴、タオル、着替え
☎・☎ 10月21日(月)〜11月1日(金)の間に社会教育課(☎43・9026)へ。

【第2回】11月14日(木)午後7時〜9時(知遊館2階研修室1)

対象 聴覚、音声または言語機能等の障害のため、会話による119番通報に不安を感じる方で、与謝野町、伊根町、宮津市に居住、通勤、通学している方
*障害者手帳の交付を受けている必要はありません
*登録説明会の申し込みは不要です
*ご家族、お知り合いの方も参加いただけます
持ち物 スマートフォン、携帯電話等の携帯通信端末 *迷惑メール設定している方は指定のドメインを解除していただく必要があります
☎ 宮津与謝消防組合消防本部警防課 ☎46・6119/FAX 46・6122
/メール info@niyayo119.jp

視覚に障害のある方のための研修会

京都府丹後教育局では、視覚に障害のある方の心豊かな生活の充実に向け、共に学び、社会参加の場を広げていくことを目的として研修会を開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。
日時 11月14日(木)
午前10時半〜午後3時半
場所 アグリセンター大宮
内容
■講演「認めあい 助けあつて 明るく未来へくいつもこころに逢い・ラブ・遊〜」(講師:文遊亭楽笑氏)

建設課 ☎43・9014

農家の皆さんへお願い
〜田んぼの秋起こしをしましょう〜

秋の出水期には、毎年刈り取り後の稲わらが野田川を通して阿蘇海に流れ込んでいます。秋起こしを行うことで稲わらの流出を少しでも減らし、環境保全にご協力いただきますようお願いいたします。
☎ 農林課 ☎43・9023

東京丹後人会・総会および懇親会の開催にご協力ください

東京丹後人会は首都圏に在住する丹後出身者のために、1889年に設立された歴史ある親睦団体です。毎年、総会において旧知の方々との交流や懐かしい丹後特産品などを提供しています。昨年はフジテレビ本社18階特別食堂にて、150人の丹後出身者と来賓が集い親睦を深めました。今年は飯田橋の「ホテルメトロポリタン エドモント」にて総会懇親会を開催しますので、首都圏在住の親戚や知人の方にお知らせください。詳しくは、東京丹後人会ホームページ(http://tokyo-tango.jimdo.com)をご覧ください。
日時 11月9日(土)午前11時半〜午後2時半(午前11時から受付開始)
場所 ホテルメトロポリタン エドモント(飯田橋駅徒歩5分)
☎ 東京丹後人会事務局 ☎03・5391・2285

EVENT REPORT

第14回よさの大江山登山マラソン

734人のランナーが駆け抜ける！

「第14回よさの大江山登山マラソン」〔以下、「登山マラソン」〕を、9月15日に大江山運動公園グラウンドをスタート・ゴールに開催しました。

台風・豪雨災害の影響により昨年、一昨年と2大会連続で中止となった登山マラソンですが、今年は天候に恵まれ秋晴れのもと3年ぶりに開催。高低差800mの大江山縦走コースの部(23.5km)に367人、ちりめん街道コースの部(10km)には241人、チャレンジコースの部(3.5km)は126人の総勢734人が出場し、ランナーそれぞれのペースで与謝野路を駆け抜けました。

今年は湯田友美さんをゲストランナーとして迎え、参加者とともにちりめん街道コースを走り汗を流しました。沿道には、ランナーを鼓舞しようと多くの人に応援に駆けつけ、声援を背に受けながらランナーはゴールを目指しました。

各コース、各部門の大会結果(各部門1位のみ)は下記のとおりです。



①大江山グラウンドをスタートするランナーたち ②急勾配の山道を走る ③エイドステーションで水分補給 ④縦走コースを完走したランナー

大会結果 ※敬称略

- 1部 (23.5 km / 男子39歳以下)
近江 竜之介 (京都府)
- 2部 (23.5 km / 男子40歳〜49歳)
古川 英治 (京都府)
- 3部 (23.5 km / 男子50歳以上)
近江 忠仁 (京都府)
- 4部 (23.5 km / 女子39歳以下)
若林 綾 (大阪府)
- 5部 (23.5 km / 女子40歳以上)
木下 久美 (大阪府)
- 6部 (10 km / 男子39歳以下)
谷口 晴信 (与謝野町)
- 7部 (10 km / 男子40歳〜59歳)
山端 良尚 (兵庫県)
- 8部 (10 km / 男子60歳以上)
松本 一之 (京都府)
- 9部 (10 km / 女子39歳以下)
平井 琴加 (与謝野町)
- 10部 (10 km / 女子40歳以上)
辻 友美子 (京都府)

与謝野町の農業がわかるポータルサイト
YOSANO AGRICYCLE

町内の農業の取り組みから日々のお知らせ情報まで知りたい農業情報が満載のホームページです。ホップ栽培をはじめ、京の豆っこ米やICT農業の取り組み、各種イベントの案内を行っています。ぜひご覧ください！



自然循環農業の町 与謝野
SINCE 2000

京都府と謝野町は、持続可能な社会の実現に向け、自然の恵みを活かした農業の振興と、地域活性化の推進に取り組んでいます。この目的を達成するために、町民のみなさんに農業の魅力を伝えるためのポータルサイトを開設しました。本サイトでは、町内の農業の取り組みや、各種イベントの案内を行っています。ぜひご覧ください。

